

中島和江先生  
佐賀県保険医新聞

中島和江先生

## ■ 医療安全学習会

# チーム医療の 安全を支える 「ノンテクニカルスキル」

9月13日(木)佐賀市アバンセにて、医療安全学習会「チーム医療の安全を支えるノンテクニカルスキル」を開催いたしました。講師に中島和江先生(大阪大学医学部附属病院中央マネジメント部部長・病院教授)をお招きし、40医療機関(施設)より、113名の参加がありました。

以下、参加者からの報告です。

今回の講師は大阪大学  
医学部附属病院の中島和江  
先生で、医療安全学  
構築と人材教育の立場で

研究をされています。講  
演では、日常診療で起  
こりうる医療事故の根本原  
因を分かりやすく解説し  
ていただきました。(ライ  
ズ形式のスライドや動画  
が多く、興味深い内容で  
でした)。

人間の能力は百人百様  
で、それぞれ優れた能力  
を持っていますが、限界  
もあります。何かに集中  
すると周りが見えなくな  
る人がいれば、全体的に

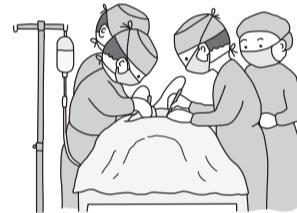
トレーニング方法とし  
ていくつか紹介がありま  
した。いつでもできる方  
法として、「Speaking-  
up(声かけ)」と「Listening-  
(傾聴)」があります。目

ものを見る人もいます。  
注意力や気付方もさま  
ざます。

航空機事故原因の75%  
が人的要因だと言われて  
います。人的要因による  
事故を無くすため、航空  
業界ではCRM(クルー  
リソースマネジメント)  
というトレーニングが1  
981年から行われてい  
ます。一方、医療現場で  
もノンテクニカルスキル  
に問題が見られる医療事  
故が多く経験されています。

講演の中で15分間のビ  
デオ「Just a routine op-  
eration」の上映がありま  
した。英國民間航空機パ  
イロットであるブロミリ  
ー氏の奥さんは、全身麻  
醉下での耳鼻科手術の際  
に亡くなりました。麻酔  
症に陥り、それに対し  
輪状甲状腺帯切開術が行  
われなかつたのが原因で  
した。専門家に調査を依  
頼したブロミリー氏は原  
因を究明し、医療事故を  
減らしてほしいという願  
いからビデオを作成。そ  
の中でさまざまなノンテ  
クニカルスキルの問題点  
が指摘されており、医療  
従事者は必見のビデオで  
す。

(鳥栖市 TK)



佐賀県保険医協会には  
年金加入をきっかけに会  
員として長年お世話にな  
っていましたが、そのイベ  
ントに参加したことは  
ほとんどありませんでした。  
今日問題となつてい  
るTPPと混合診療につ  
いての動向が気になつて  
いた折、当該テーマの学  
習会の案内を当会より頂  
きましたが、当該テーマの学  
習会に思い立ち出席させ  
ていただきました。

勉強会は発表と質疑と  
いう形式で、4時間余り  
淡々と進められました。  
歯科医である私は初対面  
です。

上の人が、怖い人、仲良く  
ない人、知らない人、確  
信が持てない場合などに  
は「Speaking-up(声か  
け)」が難しく、そうい  
うときには「何が心配な  
のか言つてほしい」とい  
う「Listening(傾聴)」  
の心構えを持つておくこ  
とが大切です。また処置  
などを行際の方法とし  
て、「Pre-task briefing  
(事前打ち合わせ)」と「Day  
briefing(振り返り)」を  
日常診療で習慣付けるこ  
とが大切です。特に「Dy  
ay briefing(振り返り)」  
では前向きに、意見が言  
いやすい雰囲気で、具体  
的パフォーマンスやチー  
ムワーク、プロセスに焦  
点を合わせることが重要  
で、個人的攻撃の場や單  
なる反省会にならないよ  
うにします。

ところが、次の懇親会  
に気後れして、一言も發  
言できないまま勉強会は  
終了しましたが、大変貴  
重な話が聞けて満足で  
した。

ところが、次の懇親会  
では先程の勉強会とは一  
転して、実に気さくな雰  
囲気の中でさまざまな診  
療科の先生方より、多岐  
にわたる情報を頂くこと  
ができました。ありふれ  
た医療問題も、切り口を  
変えてみると実に新鮮で  
あり、先生方の経験談が  
貴重な情報に感じられま  
した。

目的のTPP問題への  
理解も深まりましたが、  
同時に、原発の内部被曝  
と健康問題など、傍観者  
として感じていた社会問  
題が他人事ではなく、医  
療者としての現実問題で  
もあることを再認識する  
経験となりました。

お酒を酌み交わしながら、  
温泉と一緒に楽しみながら、  
軽に立ち寄った学習会  
ではありましたがあがら  
スをチエックしながら、  
スをチエックしながら、  
がけない大収穫に巡り合  
えた一日でした。

(佐賀市 隅 康二)



佐賀県保険医協会

# 1泊学習セミナー

## 社会保障・税『一体改革』と TPP参加、脱原発問題を考える

## 主な記事

- わたしの主張「脱原発と代替エネルギー」 ..... 2面
- 保団連第45回臨時大会 ..... 3面
- 舌好のspot「キャラバンステーキ専門店」 ..... 4面
- 経営税務「自宅兼診療所の屋根・外壁の塗装等の費用」 ..... 6面
- 労務管理「職員の年次有給休暇について」 ..... 6面

曙

2010年に  
島中国漁船衝突  
事件。YouTube  
画の中では「現場」で危  
険にさらされながら業務  
にあたる海上保安官の姿  
が映し出されています。

この事件で中国漁船に乗  
った船員たちは数週間のうちに釈放され、満  
足げに帰国しました。外  
交上の駆け引きは分かり  
ませんが、必死の思いで  
逮捕した海上保安官の胸  
中は容易に想像できます。  
一連の指示が政府の意向  
による判断であつたこと  
は誰の目にも明らかでした  
▼話は変わつて歯科医  
院という「現場」では今  
日もたくさんの文書提供、  
明細書の発行、高額療養  
費の窓口負担への気遣い  
など、上から決められ、  
あらがうことができない  
「ストレス」に悩まされ  
ています。上が決めた難  
解な点数の患者さんへの  
説明はやはり私たちに。  
どう政黨では連日党首選  
が始まつた4月、某行政  
機関に問い合わせをして  
みたが、「よく分かりま  
せん」との回答で、自分  
で調べました▼一方、与  
党を担うことになるであ  
る高額療養費について制度  
が始めた4月、某行政  
機関に問い合わせをして  
みたが、「よく分かりま  
せん」との回答で、自分  
で調べました。今度はぶつ  
けられたら逮捕してもい  
いでしょうか?苦しんで  
いる「現場」を選挙の具  
としか思っていないよう  
な討論をしている余裕が  
あるのは、いよいよ「そ  
ちら側」だけですよ。  
(またインク切れ)